

港中だより

伊勢市立港中学校 No.23

H31. 3. 7

校長 金森 晃生

卒業おめでとう！ 平成30年度第72回卒業証書授与式

いよいよ明日、3月8日は伊勢市立港中学校の平成30年度第72回卒業証書授与式です。これまで中学校3年間、義務教育9年間を終えての最後の授業です。3年生のみなさんが主役です。胸を張って、立派に港中学校を巣立って行って下さい。3年生のみなさんの大きな返事と歌声を期待しています。

明日の式では式辞として、3年生に最後の話をします。本当はもっと多くの話を3年生には伝えたいのですが、限られた時間ですので、全てを伝えることはできません。式辞で話せないことをここに記しておきます。

●「いつも謙虚に感謝の気持ちを忘れない」

みなさんにかかわる全ての人は多かれ少なかれみなさんに影響を与えてくれる人です。常に謙虚な気持ちで学び、感謝をしましょう。

●「共に生きる」

すべての人は違います。自分とは顔も性格もその他、まったく同じ人はいません。違ってあたりまえ。自分と同じ価値観をすべての人が持っているとは限らないことを知っておいてください。

●「命を大切に」

今年度の入学式で話しました。1つとして不必要な命はありません。みんな選ばれて使命を持って生まれてきました。自分も他人の命も大切にしてください。

●「心も体も健康管理」

自分の健康は自分で管理してください。人間は心も身体も健康でなければ、夢や目標は達成できません。これからは自分でしっかり健康管理。

他にもたくさんありますが、とにかくみんな元気で夢や目標に向かってください。式辞では

●「学ぶこと」

●「出会いを大切に」

●「思いやりの心」

の3つについて話をします。

卒業式のご案内

卒業生入場・・・ 9：40

開式・・・ 9：45

保護者受付・・・ 9：00から

* 9：30には体育館に入場して
いてください。

駐車場は運動場を予定して
います。天候によっては、
運動場が使用できません
ので、駐車場が制限され
る事があります。乗りあ
わせ等、ご協力をよろしく
お願いします。（詳細は
2月4日付けの案内を
ご覧ください）

1, 2年生のみなさん、明日は先輩のために、心に残る卒業式にしましょう。みんなができる先輩への最後の大きなプレゼントです。感謝の気持ちを込めて…。

卒業生のみなさん、これまでありがとう！明日は自分のため、仲間のためすばらしい式を。

命の授業 ～ 生と性 ～

2月25日に3年生を対象に「命の授業」を行いました。今回は思春期相談士 中谷奈央子先生に来ていただきました。中谷先生は以前、学校の養護教諭としてお勤めされ、そのときの経験や体験をもとに、現在は子どもたちの心や身体の悩みについてアドバイスをされたり、



各地で講演をされたりしています。今回は正しい性の知識を学び、命の尊さ、生きることの意味を教えていただきました。1時間程度の限られた時間でしたが、3年生にとっては有意義な時間になったことと思います。このお話が、これからのみなさんの生活に少しでも役立ててほしいと思います。



3年生奉仕作業

27日に3年間お世話になった学校を整備しました。

今年度は、ざら板の防腐剤塗り、体育館の清掃、正門横の花壇作り、雑巾作りを行いました。約2時間かけてしっかりと作業をしてくれました。どれも丁寧にきれいに仕上がりました。3年生のみなさんたいへんご苦労様でした。



～ 3年生の保護者のみなさまへ ～

お子様が無事に港中学校ならびに義務教育の課程を修了され、ご卒業されますこと、心よりお慶び申し上げます。

また、これまでお子様の在学期間中、本校の教育活動にご理解、ご協力、ご支援いただきほんとうにありがとうございました。明日は主役の子どもたちの心に残る卒業式にしたいと考えています。緊張で失敗することもあるかも知れませんが、ぜひ見守っていただきますようお願いいたします。